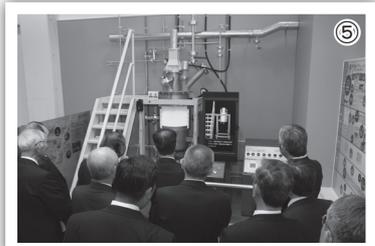


東海村発足60周年記念スペシャル!

イモゾーファミリーと振り返る 東海村60年のあゆみ

平成19年 (2007年)	平成18年 (2006年)	平成17年 (2005年)	【主な出来事(平成17〜23年)】※括弧内は写真番号です。
<p>3月</p> <p>▼東海村勢要覧「出会いとつかい」発行</p> <p>▼東海郵便局の集配業務等が集約に</p> <p>▼JR東海駅にエレベーター完成(⑧)</p>	<p>2月</p> <p>○東海村総合型地域スポーツクラブ「スマイルTOKAI」設立</p> <p>11月</p> <p>▼「東海村社会福祉協議会設立50周年記念社会福祉大会」開催</p> <p>10月</p> <p>▽「茨城原子力50周年記念式典」開催</p> <p>9月</p> <p>▽「東海村国民保護計画」に基づく、「茨城県国民保護訓練(原子力災害対処訓練)」実施</p> <p>5月</p> <p>▼「村立東海病院」が完成(⑦)</p>	<p>4月</p> <p>▼「東海村次世代育成支援対策行動計画」策定</p> <p>▼「第3次行財政改革大綱」策定</p> <p>3月</p> <p>▼「東海村健康づくり推進計画」策定</p> <p>▼「レンタサイクル」エコりんスタート(②)</p> <p>2月</p> <p>▼「リサイクルプラザとつかい」オープン</p> <p>▼「東海村発足50周年記念式典」開催(①)</p> <p>▼「東海村健康づくり推進計画」策定</p> <p>9月</p> <p>▼「茨城県原子力総合防災訓練」実施(国・県・ひたちなか市・那珂市等)</p> <p>8月</p> <p>○村立図書館開館20周年</p> <p>7月</p> <p>▼「東海村初の気管挿入認定救急救命士が誕生」</p> <p>▼「プラスチック製容器包装物の分別収集スタート」(④)</p> <p>6月</p> <p>▼「第13回環境自治体会議東海村会議」開催(③)</p> <p>5月</p> <p>▼「東海村初の気管挿入認定救急救命士が誕生」</p> <p>4月</p> <p>▼「デマンドタクシー「あいのりくん」が本格稼動」(⑥)</p> <p>3月</p> <p>▼「原子力科学館」にJCO臨界事故関連展示物開設(⑤)</p>	



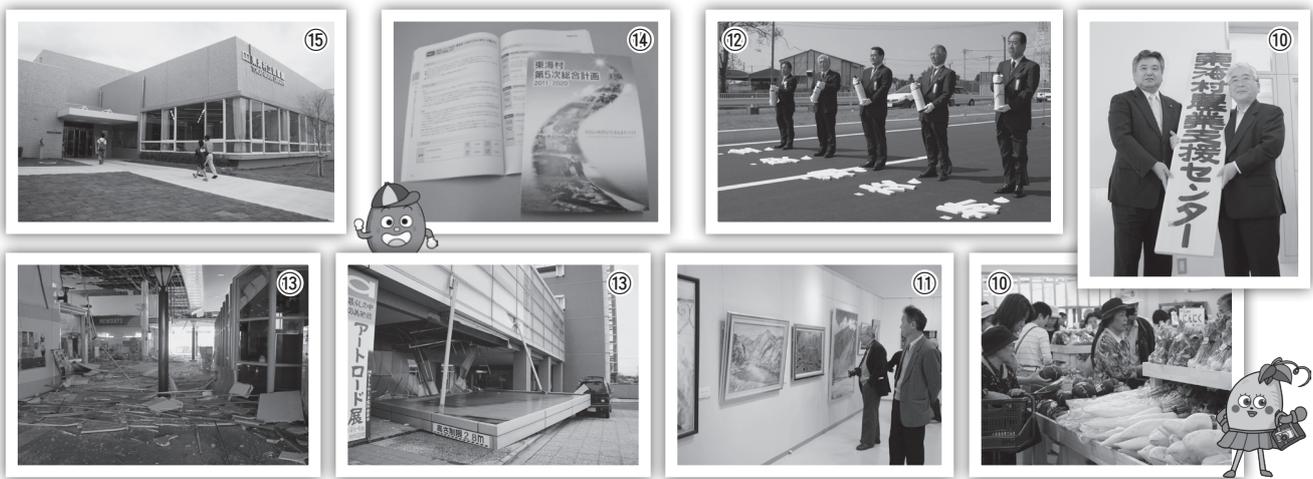
村立東海病院も、もうすぐ10年が経つんだなあ。



このとき送られた「転ばぬ先の杖」が、いもジの持つ杖のモデルになりました。



平成23年 (2011年)	平成22年 (2010年)	平成21年 (2009年)	平成20年 (2008年)	平成19年 (2007年)
10月 ○村立図書館リニューアルオープン(15)	12月 ○「青少年育成東海村民会議発足30周年記念大会」開催	12月 ○新・白方小学校竣工式典開催(1月から供用開始)	10月 ▼第9回「介護保険推進全国サミットinとうかいむら」開催(9)	12月 ○石神小学校創立130周年記念「石神祭」開催
4月 ▼「東海村第5次総合計画」スタート(14) ▼コンビニや郵便局での納税が可能に ▼「チャレンジUPオフィス」開設	10月 ▼常陸那珂港山方線のバイパスの一部区間が開通(12) ▼県内初の認知症徘徊模擬訓練実施(白方小学校区)	6月 ▼東海ファーマーズマーケット「にじのなか」・「東海村農業支援センター」オープン(10)	4月 ▼医療費の全額助成を小学生まで拡大	7月 ▼「なごみ・総合支援センター」オープン
3月 ▼東日本大震災で甚大な被害を受ける(13)	9月 ▼村立東海病院の婦人科外来開始	6月 ▼「東海村農業支援センター」オープン(10)	3月 ▼JR東海駅に待合室「東口トイレ」など完成	4月 ▼「東海村男女共同参画推進条例」制定
▼「暮らし」○：教育・文化 ▼：原子力	11月 ▼文集「JCO臨界事故から10年を迎えて」発行	4月 ○「東海ステーションギャラリー」(JR東海駅西口1階)がリニューアルオープン(11)	4月 ▼医療費の全額助成を小学生まで拡大	4月 ▼「東海村男女共同参画推進条例」制定
	8月 ▼「議会だより」発行開始	1月 ▼村内全地区で地区自治会設立	3月 ▼JR東海駅に待合室「東口トイレ」など完成	4月 ▼「東海村男女共同参画推進条例」制定
	6月 ▼「とうかい安全安心農産物認証制度」開始		10月 ▼第9回「介護保険推進全国サミットinとうかいむら」開催(9)	7月 ▼「なごみ・総合支援センター」オープン



あのころの…
「広報とうかい」
こんな記事(一部抜粋)

■(東日本大震災に係る)村長(村上達也前村長)メッセージ(第228号/平成23年3月30日発行)

…国内史上最大の東北地方太平洋沖地震に見舞われ、今日で20日が過ぎようとしております。…震度6弱の揺れに見舞われた本村の被害もまた半端ではありません。…上下水道、道路、電気等のライフラインは一時村内全域で完全に機能停止に陥り、復旧に長時間を要しました。また公共施設の被害も想像を超えておりました。…役場では第一波の揺れが収まると同時に災害対策本部を立ち上げ、…復旧に向け不眠不休で取り組んでまいりました。避難所での収容者は一時15か所、3500人にも達しました。しかし、ここまでこれたのは、何よりも忍耐強い村民の皆さまのご理解があったことでした。また村・地区社会福祉協議会、自治会、民生委員をはじめとする地区役員そしてボランティアの皆さま、村内建設・管工事業者、商業者によるバックアップでありました。…深く感謝申し上げます。…前進することで、展望が開け力が満ちてくる——この言葉を信じ、歩き続けましょう。